

第46回国民体育大会

成年男子2部を 地元・石川が制す

第46回国民体育大会・石川大会のハンドボール競技は、10月13日から17日までの5日間、石川県小松市の4会場を使用して開催された。

成年男子1部、成年男子2部、成年女子、少年男子、少年女子の5種目で熱戦がくり広げられたが、やはり地元・石川の頑張りが目をひき、各種目とも決勝、準決勝に勝ち残り、成年男子2部では優勝を果たした。

成年男子1部

1回戦

長野 野 16 | 14
 (全長野) 30 | 13 27 大阪

〔戦評〕開始早々から両チームとも積極的に点を取り合うシーソーゲームとなる。田中のロングや佐々木の速攻などで得点する大阪に対し、長野は矢島のロングを中心に岩下のサイド、塩川のポストなどで反撃し、前半を16 | 14でリードする。

後半2分、大阪・前出のサイドで同点とした後は両者譲らず一進一退の攻防が続く。残り10分、長野は小山のポストで2点差とする。大阪の追撃を前出のロング、前田のカットの2点に押さえ初戦をものにした。

得002123019063
 阪藤橋 崎出木松閑中崎田崎
 大伊高 裕 尾前佐深浄田岩前山

GK [審・武松 智原]

野 鳴桐浦川島田篠島山原下谷
 長北片山塩矢行中中小小岩鳥
 得0025520011069

山 形 8 | 11
 (東根ク) 24 | 10 21 熊本(本田 技研熊本)

〔戦評〕両チームともよく足が動

き、スピーディな攻守が続いた。

前半の15分過ぎまでは熊本ペース。一時山形ペースになったが、前半残り3分頃に山形に2人の退場者が出たところを熊本が連取して11 | 8として前半を折り返した。

後半に入り、斉藤を中心にコンビのとれたオフフェンスで10分には山形が同点に追いついた。その後残り3分まで1点を争うシーソーゲームとなったが、27分、28分に斉藤が連取し、3点差としたところで勝負があった。

得000055310232
 本本野島代村中口玉中中内
 熊宮坂矢寺三松田山児大田堀

GK [審・後島 藤田]

形 納嘉田藤部藤木平林部田藤
 山加比反戸水佐荒赤小阿鎌佐
 得000073221410006

香 川 10 | 11
 (讃岐ク) 30 | 9 20 茨城(茨城 シンドルズ)

〔戦評〕序盤は両チームとも固さが見られ、互いにミスが目立った。10分過ぎから香川造田の速攻やポストを中心に得点をあげるが、茨城はセンター、ポスト、サイドがまんべんなく得点をあげ、1ポイントで前半を終る。

後半6分までは予断を許さない

展開であったが、中盤10分開得点の止まった茨城に対し、高島の3連取など7連続得点で一気にペースをつかんだ香川が10点差で逃げ切った。

得00131241026
 城田江田川替山井川嶋島沢
 茨横堀安滝張横吉長福小海

GK [審・越野 田]

川 橋谷井沢井里嶋田田辺口内
 香大大後稲亀渡高浜造渡谷竹
 得0025533040444

富 山 13 | 10
 (全富山) 32 | 13 23 北海道

〔戦評〕立ち上がり、両チームとも固さからカミスが目立ち、9分までに富山が2点をリードしたが、13分までに北海道が4連取し逆に2点をリードする。富山はセンター金原を軸にした攻撃で20分に同点とし1点を争う展開となった。しかし、前半終了2分前に富山が2連取し、前半を3点リードで終

得00226204511
 葉本 崎田子畑寺藤橋
 北海千山 岡岡 柏奥猪花小佐石

GK [審・武松 智原]

山 打波原山嶋田原田田 前本
 富桜須金中小矢中上西 徳山
 得0082332371122

32

23

了した。
後半、立ち上がりから富山が得点を重ねた。北海道は退場者を出し苦しい展開となり、花畑の得点などで追いついたが及ばなかった。

沖繩パー
ムヒルズ 35
19 | 16 | 12 | 24
12 | 12 | 8
秋 岡 田

〔戦評〕沖繩は東江のシュートで先行するが、互いに速攻時のミスで波に乗れなかった。3分17秒に東江のシュートで沖繩が2点目。その後は一進一退の攻防で加点し、12分に秋田は高山のシュートで逆転する。しかし攻撃ミスが多く、沖繩に速攻ミスを許し連続得点され4点差となった。

後半、秋田は齊藤のロングシュート、渡辺のサイドシュートなどでゴールを狙うが、GKの好守に阻まれ波に乗り切れず、7分過ぎよりじりじりと点差が開いた。

得001300454205
田沼嶋山橋中山田橋部 藤藤
秋大下石高山高柴高渡 齊佐

GK 審 小江成
FP 小笠原

〔地名〕江浜嘉村城原野場城
〔沖〕慶地
〔新〕安下東吉武大内永喜新
得00794446130010

福 岡 山
〔北九州〕 26
12 | 14 | 8
12 | 12 | 8
20 岡 山
〔戦評〕岡山は積極的に前へつめるディフェンスでよく福岡の攻撃

をしのいでいたが、10分過ぎ福岡は岡山ディフェンスの一時のスキをつけてポスト、カットイン、ミドル、速攻、PTと5連続得点をあげる。一方岡山は、下がり気味の福岡に対して上からシュートを打っていくもGKの好守に阻まれる。この後は、取られたら取り返す展開となり、特に後半は両者ディフェンスの足が止まり気味になり、ロング、ミドル、カットインで点の取り合いになった。結局前半10分過ぎの攻防が試合の明暗を分ける形となった。

得0010166230001
山 野 本 原 森 橋 塚 本 野 山 山 野
岡 大 板 山 石 大 小 中 山 板 片 中 上

GK 審 高田
FP 田村

〔地名〕崎田口崎家鍋田尻口保野谷
〔福〕岩太浜山清真福田野大日新
得0032254430030006

20回戦

広 島 野
〔県選抜〕 38
20 | 18 | 7
12 | 12 | 7
19 長 野

〔戦評〕攻守とも勝る広島が序盤より松本の速攻や玉村のロングを中心に得点を重ねた。対する長野も鳥谷越のサイドや塩川のカットインで攻め、残り10分には10-6とし相手が1人退場の機会を得た。しかし、広島は堀田のミスなど連

続7得点で一気に17対6とし前半を終った。

後半に入ると、広島はメンバーを入れ替えながら得点を重ね、残り4分に河原が得点するとフィールドプレーヤー全員が得点することとなり、38-19で広島が勝った。

得0034431010003
野 鳴 桐 浦 川 島 田 條 村 山 原 下 越
〔長〕北片山塩矢行中中小小岩鳥

GK 審 後島藤
FP 藤

〔地名〕川田巻原村田取本中山
〔島〕宇多酒河玉堀荷松田野西
得0031752522355

山 梨 青 森
〔日川〕 27
12 | 15 | 13
12 | 11 | 13
24 青 森

〔戦評〕開始から互いに点を取り合うゲームであったが、10分あたりから山梨のディフェンスがよく守り速攻につないでリードを奪ったが、青森も粘り強く攻めて点差をつめ、山梨の2点リードで前半を終った。

得00220045333340
森 内 村 洞 本 内 藤 辺 山 村 田 島 藤
〔青〕天中長山倉齊田張大山福伊

GK 審 越野田
FP 竹野

〔地名〕屋藤島島沢川沢山
〔山〕古遠菊菊芦窪中平
得04610031291

後半になって青森のミスが減らないのに対し山梨はミスに乗じて得点を重ね、リードを広げた。しかし青森も追い上げ3点差まで詰め寄ったが、決定力に欠け、山梨の高いディフェンスを崩せずプレーが小さくなりがちであった。山梨は余裕を持った攻撃で終始リードして試合を終った。

京 都 形
〔京都〕 31
15 | 16 | 9
10 | 10 | 9
19 山 形

〔戦評〕前半15分頃までせり合いが続いたが、京都は全員が足をよく動かし、山形の齊藤中心のオフエンスを守り切り、速攻やセットオフエンスで得点を重ねた。後半、山形は京都の楠本に対してマンツーマンをかけ粘りをみせたが、ノーマークを落とすなどイージーミスもあり、点差をつめれなかった。オフエンス、ディフェンスともに1対1の力の差が出たゲームであった。

得0104230300006
形 納 嘉 田 藤 部 藤 木 平 林 部 田 藤
〔山〕加比五齊水佐荒赤小阿鎌佐

GK 審 高田村
FP 高田村

〔地名〕下本府間本口辺田村藤水
〔京〕山咲国佐楠川池西中西加清
得0044550007440033

愛 知 大 香 川
〔同特殊〕 34
17 | 17 | 6
17 | 11 | 6
12 香 川

〔戦評〕愛知は序盤より名取の口

技を制す！

スポーツスピリット

体育施設の総合メーカー



- 日本ハンドボール協会検定工場
- 国際体操連盟公式競技認定品製造工場
- 日本体操協会器械器具検定工場
- 国際体操連盟公式競技認定品製造工場

本社工場/広島県福山市引野町5丁目4番23号 予721 電話(0849)41-0230(代)
大阪支店/大阪府八尾市若林町1丁目70-1 予581 電話(0729)48-3580(代)
営業所/東北営業所 名古屋営業所 福岡営業所

シグや阿萬の速攻などで着実に加
点していった。一方香川も5分過
ぎより反撃を開始するが、愛知の
高さを攻めあぐね、亀井、高島の
サイドなどで得点するに留まる。
後半に入っても愛知は攻撃の手
をゆるめることなくGKを除くプ
レーヤー全員がそつなく得点し、
34-12で勝利をものにした。両チ
ームともにGKが再三ノーマーク
を阻止し、得点差のわりには最後
まで緊迫したゲームであった。

香川 橋谷井沢井里島田田辺内
得0002234000010
12

吉 句藤村生萬取村岡藤
知 林
愛 秋 酒内高朝阿名宇末佐
得00052211772254
34

三 重 本 田
技 研 鈴 鹿
〔戦評〕立ち上がりから富山がプ
レスティブフェンスで守るものの攻
得00092221122111
山 打波原山嶋田原田 前本
〔富山〕桜須金中小矢中上西 徳山

〔三重〕木本村西井木村藤塚基口松
得00404033447223011
37

撃力に勝る三重が得点も重ね、守
ってもGK橋本を中心とした堅い
ディフェンスで次々とスピードあ
る速攻をくり出し、前半で21-9
として試合を決めた。

東 京 〔三陽商會〕
得252012
20 沖 縄

後半に入ると点差が開いたため
両チームともプレーが荒くなり、
警告、退場が多くなった。また、
沖繩はマンツーマンをつけたり、
プレスティブフェンスなど果敢に挑
んだが、東京を止められなかった。

〔戦評〕試合開始早々は点の取り
合いであったが、総合力で上回る
東京が終始安定した力を発揮し勝
利を得た。沖繩も随所に素晴らしい
プレーが見られたものの地力の
差はいかんともしがたく、東京の
厚いディフェンスを打ち破ること
はできなかった。

石 川
得222014
15 29 奈良(わ
かくさく)

〔戦評〕奈良は金丸のステップシ
ュートで先行、石川もすぐに真田
のポストシュートで同点とする。
石川はその後の速攻で相手ゴール
を狙うが、ミスが多いためなかな
か点差が開かない。しかし奈良も
攻撃に決め手がなく、石川がじり
じりと点差を広げ3点差とした。
その後17分間互いに点を取り合う
シーソーゲームになったが、25分
過ぎから古橋のスクイアプレーなど
で着実に加点し、石川の6点リ
ードで前半終了。

〔戦評〕ゲーム開始早々から気分
十分の広島が3連続得点で始まっ
たゲームであるが、その後も動き
の悪い山梨に対し、広島は次々と
相手ミスやパスカットし、玉村、
松本などの連続速攻をくり出し、
山梨も菊島、中沢などのシュート
で得点をあげたものの前半を25-

〔戦評〕先取点は福岡がとつたが、
スピード、パワー、高さで勝る埼
玉が、首藤、土屋、宮下らのシュ
ートで着々と加点、試合は埼玉ペ
ースで進んだ。福岡もフアイトあ
ふれるプレーで必死に食い下がっ

〔大崎電気〕
得17216
13 福 岡

〔戦評〕先取点は福岡がとつたが、
スピード、パワー、高さで勝る埼
玉が、首藤、土屋、宮下らのシュ
ートで着々と加点、試合は埼玉ペ
ースで進んだ。福岡もフアイトあ
ふれるプレーで必死に食い下がっ

たが、個人技、コンビプレーとも
に力の差は明らかで、埼玉の圧勝
といえる内容だった。

〔岩太浜山清真福岡大日新〕
得00132300103
岡 崎 田 口 崎 家 鍋 田 尻 保 野 谷
〔福〕

〔戦評〕ゲーム開始早々から気分
十分の広島が3連続得点で始まっ
たゲームであるが、その後も動き
の悪い山梨に対し、広島は次々と
相手ミスやパスカットし、玉村、
松本などの連続速攻をくり出し、
山梨も菊島、中沢などのシュート
で得点をあげたものの前半を25-

〔山梨〕
得0001122243
山 梨 田 山 田 田 戸 下 橋 岡 田 野 井
〔石〕竹池土福真闘園古北西三中
得006557258112
42

〔広島〕
得005798250172
島 田 卷 原 村 田 取 本 中 山 林
〔宇〕宇多酒河玉堀荷松田野西
得005798250172
46

3回戦

JUKI
Mind & Technology
JUKIは、衣文化を創造します。
JUKI 株式会社 〒182 東京都調布市国領町8-2-1 電話: (03)3480-1111(代)
●工業用ミシン ●アパレルシステム機器 ●皮革厚物機器 ●家庭用ミシン ●家電製品 ●家庭用品 ●電子産業装置 ●電子機器



3位決定戦

差に追いつきマンツーマン・ティフエンスをかけたが逆に点を取られ惜しくも敗れてしまった。

埼玉 玉28
18 | 10 | 16
18 | 2 | 18
愛知

〔戦評〕愛知は立ち上がりから宇多村、高村の活躍で10分には8-3とリードする。埼玉も首藤、宮下を中心に反撃し2点差まで詰め寄るが、残り10分から愛知は酒匂、

末岡のロングなどで得点を重ね、守っては埼玉の攻撃を魚住のサイド1点に押さえ6点差で前半を折り返す。

得0 0 2 5 0 0 1 4 5 1
吉 村生 萬取村岡藤
知 林 多
愛 酒高朝阿名宇末佐
秋

GK [審・阿部羅野]

〔内〕内辺橋崎田藤内住斐田屋下
〔外〕矢渡大柏武首山魚甲菅土宮
得0 0 1 0 2 7 0 6 4 2 1 5

28 18

決勝

後半に入るとGK矢内を中心に守りを固めた埼玉が武田、宮下の速攻など8連続得点で15分には一気に2点差をつけリードする。愛知も末岡のステップで1点差とするが、埼玉の猛攻はとどまるところを知らず、おもしろいように得点を重ね、28-18の大差で埼玉が3位入賞を果たした。

広島 島30
16 | 14 | 7
16 | 5 | 12
三 重

〔戦評〕広島・河原のカットで幕をあけた成年男子一部の決勝戦は三重・田口の好配球から山村のサイド、福村のミドルを引き出すが玉村をトップに起用した広島は1・2・3ティフエンスを崩すに至

成年男子2部

1回戦

三重(オー
ルホンダ) 31
15 | 11
16 | 9 | 20
大 阪

〔戦評〕前半、速攻に勝る三重が優位に立ち、15分以降ダブルポストからセンタースリーに変え、セットプレーでも左45度で佐々木が得点しだし、15-11と大阪をリードした。

後半、波に乗る三重は着実に得点し、31-20と快勝した。

後半、三重は立木をオフフェンスに起用し、広島ティフエンスを崩しにかかると、うまくかみ合わず流れを変えることはできなかった。

〔高橋山香藤立福内大梅田平
重〕
得0 0 3 3 0 0 1 1 2 2 0 0 3 2
木 本 村 西 井 木 村 藤 塚 基 口 松

GK [審・後藤田]

〔川田卷原村田取本中山
林〕
得0 0 4 4 5 2 6 5 1 0 1 5 1
字 多 酒 河 玉 堀 街 松 田 野 西

〔大阪〕
得0 0 2 2 0 1 2 1 6 3 3 2 0
里 中 内 田 中 島 高 井 井 口 山 本
〔古田谷久阪 鹿坂丸山上杉

GK [審・内藤塚]

〔三重〕
得0 4 4 4 6 1 4 4 4 4
奈 後 小 船 佐 平 木 永 小
須 藤 寺 谷 木 井 下 谷 池
野 野 々 々

〔宮崎〕
得0 8 | 12
11 | 5 | 17
〔同球会〕
〔戦評〕前半15分までは牧野、下

戸成のシュートなどで東京が着々と得点を重ねる。その後、宮崎もGK北林の好守と速攻を中心とした反撃で一時1点差まで詰め寄るが、前半は東京が4点をリードして終了した。後半に入ると、宮崎は富永、木切倉のシュートなどで反撃を開始、後半25分には遂に逆転した。その後も宮崎の勢いは衰えず、残り1分には押川のとどめのシュートで2点差とし、東京に逆転勝ちを収めた。

〔東大高飯木牧中大下平三古山
京〕
得0 0 3 1 1 0 3 4 3 1 0 1
城 橋 田 野 野 井 庭 成 岡 尾 川 田

GK [審・武松智原]

〔宮崎〕
得0 0 3 0 1 0 0 3 5 5 0 2
和 北 吉 百 温 本 本 押 渡 木 有 富
田 林 留 田 水 石 部 川 辺 倉 田 永

〔福井〕
得0 0 3 0 0 9 9 0 0 5 4 1
島 井 藤 藤 藤 作 川 津 保 上 藤 瓶
〔福系〕
得0 0 3 0 0 9 9 0 0 5 4 1
福 系 斉 佐 奇 矢 田 濱 永 最 速 二

GK [審・内藤塚]

〔福井〕
得0 0 1 0 0 0 1 2 10 2 6 11 5
本 内 塚 石 葉 原 谷 中 田 村 坂 上
熊 竹 手 大 近 鍛 角 田 前 北 藤 川

38 31 19 17

は矢作のカットイン、田川が確実にペナルティーを決め譲らず、17で前半を終了。

後半も一進一退の攻防が続いたが、15分過ぎから福井はセットに加え速攻が決まり出し、ペーシングつかみ、大応援団の声援にも乗って徐々にリードを広げていった。

埼玉(埼玉) 30 11-11 山 口
フニックス 19-11 (徳山曹達)

〔戦評〕前半5分過ぎまではシューティングが続いたが、その後5分間埼玉が4連続得点をあげペーシングを握るかに見えたが、10分過ぎから山口も反撃、連続5点をあげ再度逆転する。残り10分を切り、ややパス、シュートにミスが目立ち、お互いにペーシングをつかみきれないまま同点で前半を終了する。

後半に入ってもGKの再三の美技により一進一退の攻防が続くが、9分過ぎあたりから埼玉は速攻からのボールがつながり始め、サイド、ポストシュートなどで着実に得点を重ね完全にペーシングを握りそのまま押し切った。

得00200212121329
口本上水永田 原中村村 浅
山藤村清重前 中広中中 湯 東

GK [審・光塚安]

部地川口口沢平田川津屋
〔阿菊寿山野宮古山井細土 堤〕
得007033312332227

30

熊本 32
4-3 13-12 12-13
愛知(トヨタ車体) 30

〔戦評〕立ち上がり愛知・野田のカットイン、河合のロングシュートなどで4-1とし一方的かと思われたが、サイド宮崎のシュートからリズムに乗った熊本は13分、鶴田、宮崎らの連続ゴールで5-1とした。その後両チームともよく走り、前半を13-12と愛知の1点リードで折り返した。

後半に入り、熊本・伊吹、愛知・君島らのシュートで二転三転する好ゲームとなったが、11分熊本GK吉永の好守などで一時は3点差とするが、愛知も長野のポストなどで同点に追いつき、点の取り合いのまま25-25の同点で延長に入った。

延長に入り、熊本GK吉永の好守で愛知のシュートがごとごとく阻まれ、着実に鶴田、鎌田らのシュートで加点した熊本が2点差で逃げ切った。

得00226506920000
知田辺田島野野合部井野沢島
愛宮渡野君長崎河岡澤平寺寺

GK [審・佐屋東]

永林下崎木田元崎田田下
〔熊吉若山宮白鶴船鎌川若浦山〕
得000050081844240

32

神奈川 28 13-10 京都(京都)
〔全神奈川〕 15-10 教員鶴川之

〔戦評〕立ち上がり神奈川・山田のロングシュート、京都・中島のロングシュートで始まり、20分まで9-9のシューティングゲームとなった。その後、7分間無得点の後、神奈川・黒沢の速攻を機に奥西らのシュートで前半13-10と3点リードで折り返した。

後半に入り、京都・越智、谷口のカットイン、サイドシュートに対し、神奈川・大竹・福田のロング・ポストシュートと両チームとも加点していったが、19分頃から神奈川が4連続得点をするなど着実に加点し、28-20で京都を降した。

得004201222151
京勝鳴地西勝田井智 口田
都江 川中福奥川福角越 北 谷森

GK [審・光塚安]

〔神奈川〕上條沢木田岡藤水田竹成橋
〔神井上黒鈴山吉遠清福大江高〕
得00224000156880

GK [審・光塚安]

〔愛媛選抜〕 28 13-12 北海道
〔愛媛選抜〕 15-11 函館選抜
〔戦評〕立ち上がり、速攻、カットインからのサイドシュートで着実に加点する愛媛に対し、北海道はパスミス、キヤッチミスが多くやや動きに固さが見られた。しかし、10分過ぎからGK鈴木善の好

守に始まり、鈴木直のサイド、反田のロングなどで追撃を開始し、一進一退のまま13-12で前半を終えた。

後半に入り、愛媛・田屋、北海道・鈴木直のロングの打ち合いなど見応えのある展開になったが、速攻の衰えない愛媛に対し足の止まった北海道は攻撃が単調になり、徐々に差を広げられた。終盤、北海道は速攻で追いついたが、愛媛GKの好守に追い上げはならなかった。

得000004514630
海木川 水原田田根彦木部澤
道木川 堤 清宮福反関安鈴渡鷲


〔北松阿横田細奥豊 網親徳八〕
〔北松阿横田細奥豊 網親徳八〕
得003407022406

GK [審・佐屋東]

〔松ノ葉之〕 23 岩手
〔全石川〕 30 18-10 12-13
〔戦評〕開始早々、若手はサイド、ロングシュートを連続して決め試合の主導権を握った。地元石川は熱い声援の中、緊張からか動きが固く、パスミス、シュートミスが目立ち、逆速攻を受けるなど10分過ぎには6-1と一方的な展開となった。しかし、吉田洋のカットイン、古谷のサイドシュートをつかんだ石川は速攻を盛り返し、一進一退のまま前半を13-12で折

り

新しい時代を作ってゆくのは、
新しいひらめき。
そして、ひらめきを実現してくれる
素材が求められます。
常に新しい技術で新しい夢をかなえる
素材をお届けしてきた日新製鋼。
これからも時代に応える
新しい素材をみつめてゆきます。



明日の素材をみつめる
日新製鋼
東京都千代田区丸の内3-4-1
(新国ビル) ☎03-3126-5511 〒100

返した。

後半に入るとすぐ、石川は吉田洋の連続シュートで逆転に成功すると動きが良くなり、速攻、カットインからのシュートと多彩な攻撃で着実に得点を重ねていった。岩手も再三いい形をつくるがGK秋田の好守に阻まれ追加点を重ねることができず、終盤にかけて速攻で追いつけたが石川の勢いを止めることができなかった。

得000143016134
〔橋藤郷条波檜山村生藤沢橋手〕
〔高工西北岸八永川蒲斉平高重〕

GK
FP〔審・松原智〕

〔川〕田 本田谷吹壁 戸田田
〔石〕北 松吉吉伊大 瀬堀吉福
得004946030013

2回戦

宮崎 27
14 | 13
7 | 10
17 | 三
重

〔戦評〕GK北林を中心に闘志あふれる宮崎ディフェンスの前に三重はシュートが決まらず、終始宮崎リードで13-10で前半を終了。

三重は後半5分に1点差まで追い上げたが、宮崎GK北村の再三の好守に阻まれ得点できず、あせりからミスを連発、逆に宮崎は速攻を確実に決め10点差をつけ快勝した。

得0
須 6
重 1
野 2
三 3
奈 0
後 2
小 3
船 0
佐 2
平 3
木 2
永 0
小 2

GK
FP〔審・幸塚安〕

〔宮〕田林留田水石部川辺倉田永
〔和〕北吉百温本本押渡木有富
得0041001685111

〔戦評〕前半、両チームのサイドシュートから試合が展開するが、8分過ぎから埼玉・堤のロング、山田のポストシュートなどが次々と決まりだし中盤は埼玉ペースの試合となる。福井はチャンスをつかむものの埼玉GK菊地の好守でなかなか点差を詰めることができなかつたが、残り5分あたりから4連続得点をあげ15-10としたところで前半を終了する。

後半に入ると埼玉が再びペースをつかみ、得点差は開く一方の試合内容となる。福井も必死に反撃
得0020000240382
〔福〕本内塚石葉原谷中田村坂上
〔熊〕竹手大近鍛角田前北藤川

〔戦評〕初戦とはうって変わって動きの軽快な石川、5分過ぎには吉田洋の連続シュートなどで着々と得点を重ねる。これに対し愛媛は攻撃が単調となり、石川GK秋田の好守にも阻まれて得点が入らない。前半は石川の8点リードで

GK
FP〔審・内塚塚〕

〔玉〕部地川口口沢平田川津屋
〔阿〕菊寿山野宮古山井細土
得005141152439

17

35

を試みるが、埼玉は山田をはじめとし巧みなパスプレーを展開、さまざまなポジションからのシュートを確実に決め、中盤近くまでに10点のリードを奪い、危げなく勝利を収めた。

神奈川 33
14 | 19
7 | 15
22 | 熊

〔戦評〕前半15分までは1点を争う緊迫したゲームだったが、2本連続速攻を決めた神奈川がペースをつかみ、山田のミドルシュート、江成のロングシュートなども決まり19-15と前半をリードした。

後半立ち上がり、神奈川はGK井上の好守により波に乗り、試合を優位に進め、33-22と快勝した。
得000301044721
〔熊〕本永林下崎木田元田崎田下
〔吉〕若山宮白鶴船鎌川若浦山

GK
FP〔審・幸塚安〕

〔川〕上條沢木田岡藤水田竹成橋
〔神〕井上黒鈴山吉遠清福大江高
得0036711105451

石川 26
11 | 15
13 | 7
20 | 愛
媛

〔戦評〕初戦とはうって変わって動きの軽快な石川、5分過ぎには吉田洋の連続シュートなどで着々と得点を重ねる。これに対し愛媛は攻撃が単調となり、石川GK秋田の好守にも阻まれて得点が入らない。前半は石川の8点リードで

終了した。

後半に入ると、愛媛は田屋、親本のシュートなどで反撃開始。速攻も決まり、一時は4点差にまで追い上げる。途中やや足の止まっていた石川も残り10分を切つて勢いを取り戻し、前半のリードを保つた石川が6点差で勝つた。

得0025000502115
〔愛〕井部山屋谷村田 本本永城
〔松〕阿横田細奥豊 網親徳八

GK
FP〔審・内塚塚〕

〔川〕田 本田谷吹壁 戸田田
〔石〕北 松吉吉伊大 瀬堀吉福
得0047312201224

準決勝

宮崎 24
11 | 13
7 | 11
18 | 崎
玉

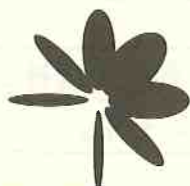
〔戦評〕両チームとも出足は固かったが、6分過ぎからシュートの打ち合いとなった。宮崎は9分過

GK
FP〔審・中野村〕

〔玉〕部地川口口沢平田川津屋
〔阿〕菊寿山野宮古山土細土
得00131121411113

24

26



OSAKI

大崎電気工業株式会社

東京都品川区東五反田2-2-7 〒141

TEL.03(3443)7171 FAX.03(3447)5844

ぎ木切倉のカットインで逆転すると押川のロングなどで得点を重ねた。一方、埼玉も堤のロングなどで反撃、前半は13-11と宮崎がリードした。

後半は一進一退の攻防が続いたが、22分過ぎ宮崎は富永のサイド、渡辺のポスト、寺留のPTと3連取、勝負を決めた。

石川 23 [10 | 13] 19 神奈川 [12 | 17]

〔戦評〕立ち上がり石川はロング、速攻、ポストなどで4点を先取。神奈川も福田の連続得点で4-2とするが、7分に神奈川・江成が退場すると、石川は吉田がセンターからのミドルシュートを決め、10分には6-2とリードを広げた。神奈川は石川のデフエンスを攻めめぐみ、シュートも石川GKに阻まれ、前半を13-7と石川の6点リードで折り返した。

後半は神奈川のペースで試合は進んだが、スピードある攻撃を展開していた石川は前半の差を守り逃げ切った。

得001420002631
神奈川上條沢木田岡藤水田竹成橋

GK [審・後藤] FP [審・島藤]

〔石川〕田本山谷吹壁 戸田田
〔秋比〕松古伊大 瀬堀吉福
得0027210300053

23

3位決定戦

埼玉 25 [11 | 14] 18 神奈川 [11 | 7]

〔戦評〕ボールが回らずスローな展開で互いに決め手がなまま埼玉は苦しい場面で堤のミドルで得点をあげていく。神奈川は上からのシュートがゴールを割ることができず、速攻、ポストプレーに活路を見出そうとするがいずれも単発に終わってしまう。埼玉は相手のシュートミスからGK菊地の堅実なパスで山口が2本連続速攻ルーブシュートを決めるなど徐々にゲームの主導権を握って前半を終了した。

雨中での決戦となった後半、ストップがきかないグラウンドで両チームとも足が止まり、ボールは手につかずミスが続出した。序盤神奈川が速攻で追い上げたが、中盤以降、速攻、シュート力に勝る埼玉が25-18で神奈川を押し切った。

得0003420002250
神奈川上條沢木田岡藤水田竹成橋

GK [審・高田] FP [審・田村]

〔埼玉〕部地川口口沢平田川津屋
〔阿菊〕阿菊寿山野宮古山井細土堤
得004221105235

25

決勝

石川 22 [11 | 11] 18 宮崎 [11 | 9]

〔戦評〕宮崎の2連取で試合は始まったが、地元の大声援を受けた石川は吉田のポストや泉のカットインで波に乗った。宮崎は動きが固く、持ち味の足を使った力強い攻撃が出せず、両サイドから必死に攻撃するがなかなか点につながらない。終盤、宮崎はパスカットや石川のミスを渡辺、木切倉が速攻につなぎ猛烈な追い上げを見せ11-9と石川の2点リードで前半

成年女子

1回戦

山口 30 [18 | 7] 23 福井 [12 | 16] (福井選抜)

〔戦評〕立ち上がり固さがほぐれた5分過ぎから山口が次々と速攻をくり出し4-0とリードする。福井もフェイントからのカットイン、ポストプレーなどで得点するが決定力を欠き、また帰陣の遅さをつかれて山口の速攻を浴びる。山口は速攻からのカットイン、ポストプレー、ペナルティーなど次々と加点し、前半15分過ぎには11-6として試合の主導権を握る。

後半は、大量リードでやや緊張

を終了した。

後半、両チームとも得点に向けてのあせりからのミスが多く混戦となるが、中盤以降、GK秋田の好キープからリズムに乗った石川が得点を重ねて逃げ切った。

得005000124600
宮崎田林留田水石部川邊倉田永切
〔和北〕吉百温本本押渡木有富

GK [審・江成] FP [審・小笠原]

〔石川〕田本山谷吹壁 戸田田
〔秋北〕松古伊大 瀬堀吉福
得00332000600071

22

感の薄れた山口の攻守の甘さをういて福井も健闘し、互角の戦いであっただけに、前半の帰陣の遅さが悔やまれる。

得002336207000
福井井角田賀秋野自村 野村
〔酒森〕大石朝千牧倉北 畑 駒野

GK [審・小笠原] FP [審・江成]

〔山口〕村嶋崎田嶋良沢田藤田田
〔野中〕三石中世国石加武植和
得00168003500034

30

〔香銀〕川 20 | 4
〔香銀〕出だし2-2まで一進一

三景グループは、企業の使命感と創造の精神を礎に、
不断の歩みを続けています。



Sunline

株式会社 三景

株式会社 三景

服装文化の発展とともに

本社 ☎(03)3221-8811 〒101 東京都千代田区麹町4-7-2 サンライン第7ビル

退の攻防だったが、この後香川はよく走り、速攻からベースをつかんだ。その後も香川は堅いティフエンスとGK福井の好守で前半を20-4と大きくリードした。後半に入っても香川は攻撃の手をゆるめず、また北海道のオーバーステップもあり、39-8と快勝した。

GK 審・高田村

〔香川〕 田井本井佐野 田野山浦木
〔武福谷笠末河 橘 多字島松黒〕
得0008872610061 39

2回戦

〔熊本〕 本 43 19 5
〔オムロン〕 24 8 13 山 口

〔戦評〕 山口が2点を先制するが熊本・比嘉が斉藤のアシストからのポストプレーや自らも速攻、ロ

GK 審・森井

〔熊本〕 島下田村山津田嘉本藤中村
〔川城吉西中武吉比橋齊田石〕
得0001012351011434 43

ングを決める活躍などで逆転するとその後は完全に熊本ペース。18分には前半終了までベテランをベンチに下げる余裕の展開となった。後半は、山口もボールをよく回して打つて出るのだが、シュートに威力がなく、ことごとくGKに阻まれ速攻を浴びた。

三 重 大 阪
〔ジャスコ〕 13 8 22 阪
〔戦評〕 前半は三重ベース。切れのよいフェイント、巧みなステツプワーク、パスワークによるずらしのサイドシュートや速攻で着々と加算。守っても出足のよいティフエンスとGK小林の再三にわたる好キープで大阪は攻撃のリズムをつかめないまま13-8で前半を終了。

後半に入った大阪も本来のリズムを取り戻し一進一退の攻防が続いた。ところが20分、三重側に退場になっていくというアクシデントが発生。20分の中断の後、試合の流れは大阪のものかと思われたが、ベ

GK 審・阿部羅

〔三重〕 林川井出島田田井田澤師村
〔小長今東勝福山川飯成土松〕
得0033521421410 23

〔大阪〕 田田池田川口山尾川尾吉口
〔上岡丸小斐木松山瀬高又西〕
得004400233322 22

ナルティーを2本連続して落とすなど要所でミスを犯したのが明暗を分けた。

石 川 川 20 9 20 山形 (へ
〔北国銀行〕 13 11 にはなご

〔戦評〕 開始直後、石川・谷本が得点、その後も順調に加算する。一方山形も新田、野嶋らのロング高橋のポストシュートで点の取り合いとなる。20分過ぎより石川の速攻が決まり出し、山形の三嶋、本田らの退場もあり、前半終了前10分間に6連続得点で石川が差を広げた。

GK 審・前川

〔石川〕 戸井田野川下井本 川川田
〔木岩上矢西松坂谷 森 北釣松〕
得001212186129 33

後半に入り山形も必死で食い下がり、一時10点差となったが、前半のリードで余裕のある石川は、さらに差を広げ試合終了となった。

山梨 40 19 21 6 11 香 川
〔戦評〕 2-2で始まった試合も終つてみれば大差であった。山梨は頻繁にメンバーを入れ替えながらロング、サイド、ミドル、ポスト、カッティンに速攻をからめ、多彩な攻撃から着々と加算してゆ

くのに対して香川は山梨の高いティフエンスを攻めあぐみ、速攻、カッティンなどで散発的に得点するのみであった。山梨のセット攻撃が冴え、点差の割には速攻の少ないゲームであった。

GK 審・森井

〔山梨〕 山藤林方岸沢沢林寺田田俣
〔山村工小生山松野小野 小鶴合小〕
得0054872000428 40

準決勝

熊 本 30 16 14 10 18 三 重
〔戦評〕 序盤は熊本が先行しながらも1点を争う互角の展開であったが、三重はセットに決め手を欠いて12分頃から8分間沈黙。この間に熊本は2本のPTなどでリードを4点差に広げる。この後三重は全員攻撃で必死に追いますが24分過ぎにそれまで不発であった斉藤のロングが2本続けて決まるなど結局4点差のまま前半を終了。

後半は2分過ぎにエース東出が負傷退場した三重が必死の頑張りを見せるが、熊本は比嘉がPTを含めて4連続得点するなど差を縮めさせず、11分過ぎに甘くなった

くらし、ひろげるジャスコのカード

会員募集中

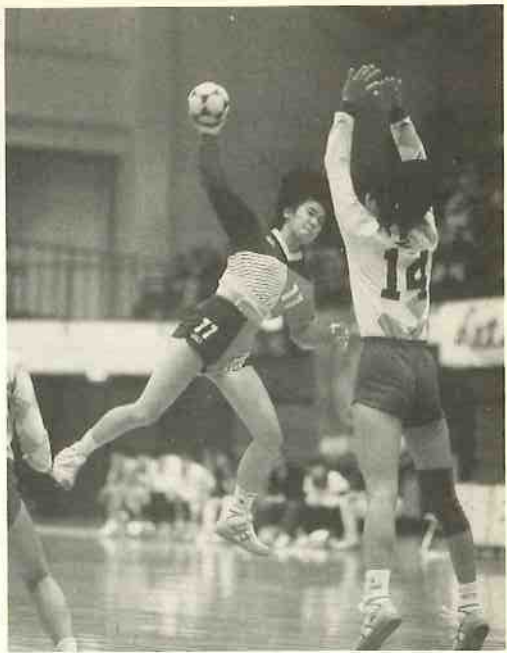
ファッションから食品まで
サインひとつでお買物。
ご入会手続きも簡単です。
お気軽にお申込み
ください。

お支払いもいろいろ
●月々のお支払いがラクな
リボルビング払い
●手数料なしのおトクな
一回払い
●お求めはいま、お支払いは
ボーナス一括払い

お申し込み、お問い合わせは、ジャスコ各店
サービスカウンターは、販売員におたず
ねください。

JUSCO CARD
1234-56789-1231
87*08*JR

ジャスコ



三重のシュートを連続して速攻につなげ勝負を決めた。

三重 0 0 1 3 2 2 2 6 0 0 2 0
 重川 井出 島田 井田 澤師 村
 三小長 今東 勝 稲山 川 飯成 土松

GK [審・高田村]

本島下田村山津田嘉本藤中村
 熊川城吉西中古古比橋齊田石
 得0 0 0 3 6 1 0 14 0 3 0 3

石川 31
 5 3 12 11
 3 1 12 11
 1 1
 25 山 梨

〔戦評〕石川の森、谷本らの3連続得点で試合が始まった。一方山梨も小侯、小野寺らの得点ですぐ

かに見えたが、石川・上田が終了20移前に得点しそのまま延長に入る。延長に入り、石川のくり出す速攻が次々と決まり石川が逃げ切った。

3位決定戦

山梨 24
 11 13 12
 11 5 5
 17 三 重

〔戦評〕序盤 東出のミドルで先制した三重は速攻で3点を先取するが、山梨もポストをからめた力ツトインプレーで三重ディフェンスをゆさぶり、7分過ぎに同点に追いつく。その後スピードに勝る三重が山梨のミスをついて速攻をかけるのに対し山梨も山岸、松沢のカットインを中心に盛り返し、中盤以降は一進一退の展開で山梨1点のリードで前半を終わる。

後半開始早々、山梨は続いて2人の退場者を出す。三重はこのチャンスに攻め切れず、逆に山梨・小侯の3連続シュートで差を広げられた。山梨はこれで波に乗り

得0 0 2 3 3 9 0 0 3 0 1 4
 梨山藤松方岸沢沢林寺田田侯
 山村工小生山松野小野鶴合小

GK [審・北大山原]

川戸井田野川下井本 川川田
 石木岩上矢西松坂谷 森 北釣松
 得0 0 2 3 3 0 5 0 11 6 0 0 4

31

順調に得点を重ねていく。三重も速攻を中心に反撃するが、シュートミスが重なり、山梨GK村山の好守もあつて最後まで流れを変えることができなかった。

決勝

熊本 22
 13 9 10
 13 9 9
 19 石 川

〔戦評〕地元の大声援を受け、固さの見られた石川に対し、熊本は斉藤のロングなどで4-1とリードする。ここで石川は谷本のロングなどで同点とし、GK木戸を中心に守りを固め、10-9で前半を折り返す。後半に入ると、熊本は後半に入ると、熊本は比嘉のサイド、ロングの活躍で逆転するが、石川も矢野や森のシュートで頑張

り、20分には16-16の同点となる。ここから熊本は比嘉、石村、武津のシュートで4連取し、そのまま逃げ切った。石川は再三のノーマークやPTを落とすとしたのが命取り

得0 0 0 3 0 3 0 7 3 1 10 2
 川戸井田野川下井本 森 川川田
 石木岩上矢西松坂谷 北釣松

GK [審・武松原]

本島下田村山津田嘉本藤中村
 熊川城吉西中古古比橋齊田石
 得0 0 0 2 2 2 2 0 9 0 4 0 3

22

スポーツマンのベストコンディションをお約束する、シャムピアホテル。

Casual City Hotel

名古屋シャムピアホテル

〒460 名古屋市中区錦2-20-5 代表 ☎052(203)5858

●交通 地下鉄東山線伏見駅より東へ徒歩5分
地下鉄東山線栄駅より西へ徒歩8分

●設備のご案内 ●ミーティングルーム ●全自動洗濯機・乾燥機設置 ●VHSビデオ設置

SHANPIA

大阪シャムピアホテル

〒530 大阪府北区南扇町6-23 代表 ☎06(312)5151

●交通 新幹線新大阪駅からタクシーで10分
大阪空港からタクシーで20分(阪神高速) 大阪駅から扇町まで徒歩12分

■料金(税込)
 シングルA.....7,410円
 シングルB.....7,620円
 ダブル.....9,880円
 デラックスダブル...13,390円
 ツイン.....12,970円

■料金(税込)
 シングルA.....7,620円
 シングルB.....8,240円
 ダブル・ツイン...14,420円
 トリプル.....18,020円
 和室.....14,420円

●赤坂シャムピアホテル ●青山シャムピアホテル ●防府シャムピアホテル ●姉妹ホテル KOLON HOTEL 韓国、慶州(キョンジュ) 東京事務所(03)586-7571

少年男子

1回戦

千葉 (千葉選抜) 20 11-7 熊本 (オー
ル熊本選抜) 9-10

〔戦評〕前半、熊本のセンター森山が1人で5得点を決めるが、千葉が相手ミスから速攻を決め、前半を11-7とリードして折り返した。後半、2点差まで追い上げた熊本がダブルスクイを決め波に乗るかと思われたが、決め手を欠きミスも目立ち、17-20で敗れた。

得0032300000063 17
〔熊〕村兼岩平田城野水馬石森米
〔本〕上田崎井中戸田上場橋山満

〔千〕瀬山西藤野田谷生山坂田利
〔葉〕百杉下近猪福西安奥黒菅毛
得0054412003005 20

京都 (京都
高校選抜) 24 12-6 北海道
〔戦評〕京都・横沢のロングシュー
トが快調に決まり、10分過ぎま
でに5-2とリード。北海道も藤
井のロング、GK松江の好守で追
い上げたが、大事なところでミ
スが目立ち、京都が前半を12-6
とリードして終了。後半に入り、
固さのとれた北海道も坂部の速攻、

梅木のサイドシュートで懸命に追撃したが、前半の貯金を生かした京都が逃げ切った。
得0051004000430
〔海〕田江部原田井木敷藤井辺川
〔北〕池松坂菅豊土梅別佐藤渡枯
得00112125201000
〔京〕宮山横高森下藤中小今吉五
得00112125201000
〔都〕崎田沢橋下村本路林井田棲
〔小〕

〔香〕川 19 10-9 岩手
〔岩〕手 14
〔全岩手〕
〔戦評〕立ち上がり両チームとも動き固く、香川・平田、岩手・佐藤らのシュートが決まりました。前半終了間際、香川・平田がスクイを決め、香川1点のリードで折り返す。後半も互角の戦いが続いたが、残り10分、岩手の攻撃がやや単調になったところを香川はよく

〔香〕川 19 10-9 岩手
〔岩〕手 14
〔全岩手〕
〔戦評〕立ち上がり両チームとも動き固く、香川・平田、岩手・佐藤らのシュートが決まりました。前半終了間際、香川・平田がスクイを決め、香川1点のリードで折り返す。後半も互角の戦いが続いたが、残り10分、岩手の攻撃がやや単調になったところを香川はよく

〔香〕川 19 10-9 岩手
〔岩〕手 14
〔全岩手〕
〔戦評〕立ち上がり両チームとも動き固く、香川・平田、岩手・佐藤らのシュートが決まりました。前半終了間際、香川・平田がスクイを決め、香川1点のリードで折り返す。後半も互角の戦いが続いたが、残り10分、岩手の攻撃がやや単調になったところを香川はよく

〔香〕川 19 10-9 岩手
〔岩〕手 14
〔全岩手〕
〔戦評〕立ち上がり両チームとも動き固く、香川・平田、岩手・佐藤らのシュートが決まりました。前半終了間際、香川・平田がスクイを決め、香川1点のリードで折り返す。後半も互角の戦いが続いたが、残り10分、岩手の攻撃がやや単調になったところを香川はよく

〔香〕川 19 10-9 岩手
〔岩〕手 14
〔全岩手〕
〔戦評〕立ち上がり両チームとも動き固く、香川・平田、岩手・佐藤らのシュートが決まりました。前半終了間際、香川・平田がスクイを決め、香川1点のリードで折り返す。後半も互角の戦いが続いたが、残り10分、岩手の攻撃がやや単調になったところを香川はよく

〔香〕川 19 10-9 岩手
〔岩〕手 14
〔全岩手〕
〔戦評〕立ち上がり両チームとも動き固く、香川・平田、岩手・佐藤らのシュートが決まりました。前半終了間際、香川・平田がスクイを決め、香川1点のリードで折り返す。後半も互角の戦いが続いたが、残り10分、岩手の攻撃がやや単調になったところを香川はよく

走り、速攻を中心に得点を重ね逃げ切った。
〔石〕川 19 7-5 静岡
〔静岡選抜〕
〔戦評〕立ち上がり石川は手渡しパスからのポストシュートや速攻などでいきなり3連続ゴールをもぎ取った。ところが、ここから静岡は出足のよいディフェンスで石川の攻撃をよく守り7-5で前半を終了した。

〔石〕川 19 7-5 静岡
〔静岡選抜〕
〔戦評〕立ち上がり石川は手渡しパスからのポストシュートや速攻などでいきなり3連続ゴールをもぎ取った。ところが、ここから静岡は出足のよいディフェンスで石川の攻撃をよく守り7-5で前半を終了した。

〔石〕川 19 7-5 静岡
〔静岡選抜〕
〔戦評〕立ち上がり石川は手渡しパスからのポストシュートや速攻などでいきなり3連続ゴールをもぎ取った。ところが、ここから静岡は出足のよいディフェンスで石川の攻撃をよく守り7-5で前半を終了した。

〔石〕川 19 7-5 静岡
〔静岡選抜〕
〔戦評〕立ち上がり石川は手渡しパスからのポストシュートや速攻などでいきなり3連続ゴールをもぎ取った。ところが、ここから静岡は出足のよいディフェンスで石川の攻撃をよく守り7-5で前半を終了した。

〔石〕川 19 7-5 静岡
〔静岡選抜〕
〔戦評〕立ち上がり石川は手渡しパスからのポストシュートや速攻などでいきなり3連続ゴールをもぎ取った。ところが、ここから静岡は出足のよいディフェンスで石川の攻撃をよく守り7-5で前半を終了した。

〔石〕川 19 7-5 静岡
〔静岡選抜〕
〔戦評〕立ち上がり石川は手渡しパスからのポストシュートや速攻などでいきなり3連続ゴールをもぎ取った。ところが、ここから静岡は出足のよいディフェンスで石川の攻撃をよく守り7-5で前半を終了した。

〔石〕川 19 7-5 静岡
〔静岡選抜〕
〔戦評〕立ち上がり石川は手渡しパスからのポストシュートや速攻などでいきなり3連続ゴールをもぎ取った。ところが、ここから静岡は出足のよいディフェンスで石川の攻撃をよく守り7-5で前半を終了した。

〔石〕川 19 7-5 静岡
〔静岡選抜〕
〔戦評〕立ち上がり石川は手渡しパスからのポストシュートや速攻などでいきなり3連続ゴールをもぎ取った。ところが、ここから静岡は出足のよいディフェンスで石川の攻撃をよく守り7-5で前半を終了した。

カットイン、ミドルシュートなど多彩な攻めで前半を20-5で折り返した。
後半に入ってもリズムに乗った埼玉が、速攻、カットインと着実に加点、また堅いディフェンスとGK飯塚の好守などで兵庫の攻めを阻み大差をもって快勝した。

〔兵〕庫 17 20-5 埼玉
〔埼玉選抜〕
〔戦評〕立ち上がり、埼玉・斉藤のポスト、兵庫・森田の速攻で対抗した。しかし、埼玉は固いディフェンスから素早い攻撃を見せ、

〔兵〕庫 17 20-5 埼玉
〔埼玉選抜〕
〔戦評〕立ち上がり、埼玉・斉藤のポスト、兵庫・森田の速攻で対抗した。しかし、埼玉は固いディフェンスから素早い攻撃を見せ、

〔兵〕庫 17 20-5 埼玉
〔埼玉選抜〕
〔戦評〕立ち上がり、埼玉・斉藤のポスト、兵庫・森田の速攻で対抗した。しかし、埼玉は固いディフェンスから素早い攻撃を見せ、

〔兵〕庫 17 20-5 埼玉
〔埼玉選抜〕
〔戦評〕立ち上がり、埼玉・斉藤のポスト、兵庫・森田の速攻で対抗した。しかし、埼玉は固いディフェンスから素早い攻撃を見せ、

〔兵〕庫 17 20-5 埼玉
〔埼玉選抜〕
〔戦評〕立ち上がり、埼玉・斉藤のポスト、兵庫・森田の速攻で対抗した。しかし、埼玉は固いディフェンスから素早い攻撃を見せ、

〔兵〕庫 17 20-5 埼玉
〔埼玉選抜〕
〔戦評〕立ち上がり、埼玉・斉藤のポスト、兵庫・森田の速攻で対抗した。しかし、埼玉は固いディフェンスから素早い攻撃を見せ、

〔兵〕庫 17 20-5 埼玉
〔埼玉選抜〕
〔戦評〕立ち上がり、埼玉・斉藤のポスト、兵庫・森田の速攻で対抗した。しかし、埼玉は固いディフェンスから素早い攻撃を見せ、



打ちこんでしまう性格です。

好きなことを、好きなだけやづっているうちに、ここまできた。
面白いなあ、くやしいなあ、うれいなあと言っているうちに、ここにいた。
ボールいっこあれば、夢中になれるボクたちは、きっと天下無類の幸せ者なんだ、と思います。

Tango
株式会社 モルテン molten®
HSN3AD タンゴ3号 ¥6,000
●天然皮革 ●最高級品、手縫い
●日本リーグ男子試合球
東京本社 東京都墨田区横川5丁目5-7 千130 ☎03-3625-7581代
大阪・名古屋・福岡・広島・仙台・札幌・リノ・USA・デュッセルドルフ・W.G.

などで着実に加点し、白川の個人技に頼る富山をふり切った。

得	0	0	0	2	2	1	9	1	2	1	1	0
山	島田保谷根瀬川田原川田村											
富	中山久柿龍広白西河安和野											

GK
F P [審・佐内塚]

知	原丸村木野田藤	村川北間										
林	久											
得	1	0	4	6	0	0	4	1	0	3	1	4
神奈川	22	11	10									
沖縄	21	11	11									

(戦評) 前半立ち上がり、沖縄の速攻でたて続けに決まり、3分過ぎまでに3点を連取する。神奈川も沖縄の堅守に苦しみながらもロング、フェイントからのスピードあるカットイン攻撃で応酬。前半中盤から吉田が4連続得点をあげて遂に残り5分で同点、そして逆転と前半は神奈川の1点リードで終わる。

後半に入り激しい攻防が続き、お互い連続得点をあげペースをつ

得	0	0	2	2	0	4	5	0	0	1	5	2
沖縄	伊大仲城棚田名棚賀宮外宮											

GK
F P [審・波野]

得	0	0	0	2	0	6	1	0	8	2	0	3	0
神奈川	石広竹福千石	林	田根山部山										

22

かみかけるが、二転、三転の試合展開となる。しかし沖縄は前半から神奈川のフェイント力に苦しむ退場者が続出、10分過ぎには城間が失格となり、徐々に神奈川ペースになる。しかし、残り3分を切

って沖縄も猛然と反撃、1点差まで追いつめるがタイムアップ。

山	口	28	12	8
福	島	16	6	6

(山口選抜) 山口がセンタースリーで攻撃するがうまくパスがつかず、逆に福島に速攻による得点を許してしまう。福島GKの好守もあり齊藤、大河内とたて続けに加点し、このまま福島が波に乗るかと思われたが、山口の広政、木村のロングシュートが次々と決まり山口優位のうちに前半を終了。

後半、福島は小幡を投入、センタースリーでゴールを狙うが、決め手に欠け、逆に山口の速攻が次々と決まり福島は手のうちようがなかった。後半終了近く、福島は3連続得点し、必死に食い下が

が、そのままタイムアップ。

得	0	0	1	2	2	2	2	2	1	0	0	1
福	荒岡本齋藤大	河	辻	吹	幡	知	間	久	関			

GK
F P [審・内藤]

得	0	0	8	3	4	0	0	0	1	6	2	4
山口	原島政田根本久田科本村村											

28

21回戦

千葉	20	10	10	7
京	15	8	8	7

(戦評) 前半、千葉は下西のロングを中心に6点連取し、一気にゲームの主導権を握った。それに対し京都は12分30秒PTで初得点を

得てからリズムをつかみ、横川のロングで猛追し3点差まで差を縮め前半を終了。後半に入ってから

は一進一退の全くの五分の試合展開。両チームともサイド、ミドルと多彩な攻撃で互いに譲らなかつたが、大事なところでミスが目立

得	0	0	7	2	0	2	0	1	1	2	0	0
京都	崎田沢橋下村本路林井田棲											

GK
F P [審・中野]

得	0	0	6	5	1	5	1	0	1	0	1	0
葉	瀬山西藤野田谷生山坂田利											

石	川	23	10	9
香	17	8	8	9

(戦評) 両者ともにいい立ち上がりを見せたが、6分過ぎから石川

・五谷、香川・相馬両GKの再三にわたる好守により緊迫した試合展開となった。この状況の中

際に南野がPTを決め、10-9と石川がリードした。後半に入り、石川、香川ともに得点連取が続き互いにペースに乗り切れない

たが、12分過ぎから石川・笹波の突っ込みや松田のロングなどで徐々に得点差を広げていった石川が

得	0	0	0	0	4	4	1	0	0	1	6	1
香	相黒深明増大	岡	原	入	藤	平	西					

GK
F P [審・江成]

得	0	0	1	2	2	0	5	5	3	0	4	1
石	谷	壁	野	田	伯	浪	野	矢	形	田		

愛知 22 11 6 12 崎 玉

(戦評) 埼玉の相手ディフェンスのスキをつく攻撃でスタートを切ったが、持ち直した愛知ディフェ

得	0	0	0	3	3	1	0	3	1	0	1	0
埼玉	塚橋口沢藤高藤藤尾白口浜											

GK
F P [審・中野]

得	0	0	1	4	1	1	1	1	1	1	1	0
知	原丸村木野田藤	林	村川北間									

22

合宿・国内外遠征から
ご家族の旅行まで
なんでも手配致します



明日の勝利の為に
私達が役立ちます

株式会社 エモック・エンタープライズ
〒105 東京都港区西新橋1-17-4 Y・Kビル1F
TEL: 03-3507-9777 FAX: 03-3507-9771
運輸大臣登録旅行代理店業 第6018
一般旅行業務取扱主任者 田川正明

準決勝

つた。一方愛知は、佐久間のポストや相木のブラインドシュートで確実にその点差を広げていった。後半に入っても愛知は立ち上がりの5連続得点などでさらにリードを広げていき、22-12で埼玉を押し切った。

石川	16	3	3	8
千葉	13	0	5	6
石川	2	2		
千葉			13	

山 口 26 13 10 19 神奈川
〔戦評〕山口は立ち上がり神奈川のスキをつけて3点を先取。神奈川はパスを回し、サイド、カットインへとつなげたところだが、山口の速いディフェンスでシュートにつなげられず、10分には2-6と差を広げられた。しかし13分、20分と山口に退場者が出たところを神奈川・吉田のミドルなどが決まり、前半を13-10と山口リードで折り返した。

後半、サイド、ミドル、ロングと多彩な攻めで得点を積み重ねる山口に対し、神奈川は千葉の切り込みから吉田へつなぐパターンばかりが多くなり、結局点差を縮めることができなかった。

神奈川	得	0	0	1	0	5	0	0	7	4	0	2	0
山口	得	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神奈川	林	石	広	竹	福	千	石	吉	関	毅	阿	松	
山口	原	島	政	田	根	本	久	田	科	本	村	村	

GK	審	大	原
FP	審	北	山



〔戦評〕石川は立ち上がり大矢、松田らのロングシュートで3-0とするが、千葉も近藤のカットインでペースをつかみ10分に3-3と追いついた。その後石川・高、千葉・下西らのシュートで一進一退の好ゲームとなったが、残り20秒から石川・星野らのシュートで8-6と石川の2点リードで折り返した。

後半に入り石川のミスが目立ち6分、千葉・近藤らのシュートで9-9の同点とした。その後、両

山口	得	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神奈川	得	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神奈川	林	石	広	竹	福	千	石	吉	関	毅	阿	松	
山口	原	島	政	田	根	本	久	田	科	本	村	村	

チームともPTを外すなどごとくとくシュートがGKに阻まれ波に乗り切れずラスト3分から千葉・奥山、石川・松田のシュートが決まりそのまま11-11で延長となった。延長に入り、立ち上がり波に乗ってきた石川は笹波らのシュートで3連続得点し前半を14-11とし、後半に入っても石川はリズムを崩さず16-13と逃げ切った。

山口	得	0	0	5	3	0	3	0	0	1	0	1	0
神奈川	得	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	1
神奈川	林	石	広	竹	福	千	石	吉	関	毅	阿	松	
山口	原	島	政	田	根	本	久	田	科	本	村	村	

〔戦評〕愛知のペナルティーで動き出した試合も山口がフロウターのアレッシェンからサイド、ポストへと健闘し、速攻も織り混ぜ5点連取で主導権を握った。その後は攻撃が慎重になり愛知がじりじり追い上げ、1点差まで迫るも残り5分、再度山口が攻勢に出て10-6で前半を終了。

山口	得	0	0	3	3	1	0	1	1	0	1	1	1
神奈川	得	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1	1	1
神奈川	林	石	広	竹	福	千	石	吉	関	毅	阿	松	
山口	原	島	政	田	根	本	久	田	科	本	村	村	

3位決定戦

〔戦評〕千葉は愛知・中村にミドル、カットインを自在に決められさらに愛知ディフェンスの早いつ

山口	得	0	0	4	6	3	0	2	0	2	3	0	1
神奈川	得	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神奈川	林	石	広	竹	福	千	石	吉	関	毅	阿	松	
山口	原	島	政	田	根	本	久	田	科	本	村	村	

ぶしの前に攻撃も単調になり、苦しい状態が続いた。しかし、下西近藤が気迫のシュートをみせ、さらに速攻でペースをつかんだかと思われたが、愛知は後藤のサイドで点差をつめ、その後は徐々に巻き返して前半を終了した。

山口	得	0	0	8	4	1	1	0	0	2	0	1	0
神奈川	得	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神奈川	林	石	広	竹	福	千	石	吉	関	毅	阿	松	
山口	原	島	政	田	根	本	久	田	科	本	村	村	

〔戦評〕立ち上がり山口・広政のロングシュートを中心に坂根のサイドシュートなど多彩な攻めを見せ、19分まで9-5と着実に加点していったが、20分、山口・広政、保科の連続退場の間に石川・南野、松田らのシュートが決まり、1点差まで追いつく。しかし、残り3

山口	得	0	0	8	2	0	1	4	4	0	2	0	5
神奈川	得	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神奈川	林	石	広	竹	福	千	石	吉	関	毅	阿	松	
山口	原	島	政	田	根	本	久	田	科	本	村	村	

決勝

〔戦評〕立ち上がり山口・広政のロングシュートを中心に坂根のサイドシュートなど多彩な攻めを見せ、19分まで9-5と着実に加点していったが、20分、山口・広政、保科の連続退場の間に石川・南野、松田らのシュートが決まり、1点差まで追いつく。しかし、残り3

山口	得	0	0	8	2	0	1	4	4	0	2	0	5
神奈川	得	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
神奈川	林	石	広	竹	福	千	石	吉	関	毅	阿	松	
山口	原	島	政	田	根	本	久	田	科	本	村	村	

分、山口が2連続得点をして前半を11-8で折り返した。後半に入り、リズムに乗る山口は攻撃の手を休めず、12分までに18-10とした。その後、石川も大矢、松田らのシュートで追い上げるが、地力に勝る山口が木村のロング、岡田の速攻などで着実に得点を重ね、25-15と山口が頂上へ上がった。

少年女子

1回戦

大阪 35
18-3 (香川選抜)
17-3 (香川選抜)

〔戦評〕大阪は速攻、ロング、ポスト、カットインで着実に加点。一方香川はポスト中心に攻めを展開するが、大阪の厳しいディフェンスチェックにより攻撃の糸口が見つけられず、前半は18-3で終わった。スピードのある大阪は後半も速攻でリズムをつくり、GK友得001111000002
川田藤下河瀬野保谷梅井村谷
〔香多佐山十溝悠久三清壺一橋〕

GK
FP [審・前川 永]
〔阪〕藤貞次村川 野里館江藤澤
〔大進友稲野荒 関 小中大入加音〕
得0094448007221000
35

得00122000141141
川谷壁野田伯浪野矢形田
〔石五生大星吉佐佐南大山松 高〕

真のボールに対する反応もよく、香川に簡単に得点を許さなかった。攻守ともに勝る大阪が自分たちのペースで進め、試合を決めた。
群馬(群女) 21
12-8 (聖和学園)
短大付) 9-10 (聖和学園) 18 宮 城

〔戦評〕立ち上がり、お互いにパスミス、シュートミスなどが目立ち一進一退の展開であったが、10分過ぎから群馬が堅いディフェンスから神津のカットインなどで確実に宮城を引き離しにかかり、12-8と群馬をリードで前半を終了
得00266020332000
宮城)内橋倉垣藤藤戸上窪城沼橋
〔今高沼石佐佐村干結菱高〕

GK
FP [審・沢 森 井]
〔馬〕葉島川上田津池田谷田野谷
〔群千川肥井永神小坂大寺岡神〕
得00000942212103
21

した。後半に入っても群馬は宮城ディフェンスを左右に大きくゆさぶり破っていったが、11分、群馬・神津の退場を機に宮城攻撃陣が頑張っていたが、やはり前半の失点で惜しかった。
石川 33
16-4 (北海道選抜)
17-6 (北海道選抜)

〔戦評〕試合開始直後、北海道は山下のロングで先制したが、その後は石川の堅いディフェンスに阻まれ、中村のロングに活路を見出そうとするが、石川にシャットアウトされ、石川は逆に怒と速攻につなげ、前半を16-4と大きくリードした。後半に入っても北海道は山下のロングなどで反撃を試みるが、どれも単発で逆に石川は宮崎のロング、後藤の速攻などで着実に得点を重ね快勝した。

得000210041101
北海道)中本潤村田内藤下田形上宮
〔北田福井中米池佐山安尾村松〕

GK
FP [審・前川 永]
〔宮〕森本出藤本崎崎野崎野田中
〔本庄高) 20
15-5 (静岡城北)
10 静岡 岡
〔戦評〕両チームとも立ち上がり

から堅さが目立ち、8分間0点であった。その後もお互いのディフェンスを攻めあぐね、シュートミスも重なり得点が伸びず、5-5の同点で前半を終了した。後半立ち上がり、退場によって1人欠く宮崎が1点を取った後、波に乗り静岡のポストへのパスカットで中心に次々に速攻をかけ8分間で5連取した。緊張のとぎれた静岡は攻めが単調になり、ミスも重なったため、後半は宮崎の一方的なゲームであった。

得004301000020
静岡)下藤井野納津石山崎木島畑
〔瀧近新海加萱岩青川鈴長大〕

〔福島選抜〕 14
9-7 (大分選抜)
5-6 (大分選抜)
〔戦評〕大分はポストを中心に攻撃を展開するが、福島は粘り強いディフェンスで思うようにパスが通らないところを甲斐のロングなどがコースよく決まり、立ち上がりは4-2とリード。一方、福島は速いパスワークとポストプレー、速攻を展開するが、決定力に欠け、エース今野のロングが決まり出し前半を7-2とリード。

GK
FP [審・沢 森 井]
〔宮〕森本出藤本崎崎野崎野田中
〔本庄高) 20
15-5 (静岡城北)
10 静岡 岡
〔戦評〕両チームとも立ち上がり



中村荷役運輸株式会社

代表取締役社長 中村 昭光

本社 〒108 東京都港区芝浦 2-3-39

電話 東京 (03) 3451-4161(代)

創業73年

後半は速攻の応酬となったが、大分・吉永のシュートが確実に決まり、15分に逆転してからは吉永が今野を徹底マークして優位に立ったが、20分過ぎから大分にミスが目立ち、そこを福島・高田の速攻、今野のロングで再逆転し、大分の最後の反撃を1点差で逃げ切った。

得003020125000
 分)本竹永浅川田野本斐村野辺
 (大違吉湯実竹小松甲中永渡

G K F P [審・中野]

島) 田藤藤野田葉田東賀本木谷
 得002313310010
 [福安安齊今横千高伊志山鈴木]

千 葉 12 4-4 10 福井
 (千葉選抜) 8-6 (福井商)

〔戦評〕両チームとも早いテンポのパス回しで始まった。福井・長谷川のサイドシュート、千葉・星のカットインで1分過ぎ1-1の同点。千葉はその後足を使った攻撃をしかけるが、福井 GK 村上の好守もあり、得点につながらなかった。14分過ぎ、千葉・島本のサイドシュートを機に得点が動き始め4-4で前半を終了した。
 後半、福井はセット攻撃、千葉は速攻を中心に点を取り合い、15分には9-9と同点。その後、千葉が鳴本のシュートなどで抜け出し、12-10で勝利を握った。

得000041113000
 井)上園崎崎口本林川崎野
 (福村山町斎出宮小長山宇

G K F P [審・星川]

葉) 藤田本部田 山鷺野井沢口
 得004116000000
 (佐富鳴阿増 星 古小大細梅坂)

愛 知 23 13-11 18 広島
 (愛知選抜) 10-7 (山陽女)

〔戦評〕広島ベースで立ち上がり、王野のロングシュートなどで3-0とリードしたが、愛知は梶田が続けてシュートを決め反撃に入った。愛知はその後も確実にシュートチャンスをものにし、粘る広島をかわしながら前半は2点のリードを保った。

後半は愛知の山川が積極的攻撃に出て得点を重ねる一方、広島は攻撃が消極的になってシュートチャンスがつかなくなり、愛知に速攻を連続して決められ、さらに点差を広げる結果となった。

得005604210000
 島)見城野実我中榎木田根戸宅
 (広鷲山王村曾田岩玉飯山青三

G K F P [審・中野]

愛知) 奥下口地藤原野藤川田川田
 得002222000000
 (山庵川新加前水加岩梶山安)

23

兵 庫 18 9-5 14 茨城
 (夙川学院) 9-9 (茨城選抜)

〔戦評〕声ヶ谷、小谷内に左の高橋を加えた茨城のフロター陣に対し兵庫は GK 中井を中心に守りをしっかりと堅め、攻めては大井市岡のロング陣が活躍を見せ、9-5と前半を4点のリードを奪って折り返した。

後半、茨城は若林、日野の速攻などで必死に追い上げるが、兵庫も財田の速攻などで確実に得点を重ね、前半での貯金を守って兵庫が逃げ切った。

得004321121000
 城)木部橋谷内木林谷高口村貫
 (鈴軽高芦小鈴若染日野大小)

G K F P [審・小山]

庫)吹井原井山田 尾本木岡杉
 得000704110041
 (伊中藤大小財 中松柏市小)

2回戦

大 阪 22 12-6 13 群 馬
 (10-7)

〔戦評〕大阪・関のミドル、群馬・永田らの得点で前半9分過ぎまで4-4と互角であったが、大阪は中島らの活躍で速攻、サイドと確実に得点を重ね、前半を12-6とリードした。

後半に入り、群馬は2点を連取

得003031510403
 川)森本出藤本崎崎野野田中
 (石鏡宮上後宮山宮東北大小田)

G K F P [審・北原]

得000000114101
 崎)田木口木中生矢藤瀬木崎瀬
 (宮崎)坂黒出黒島大染佐廣赤川廣

得005056033000
 阪)藤貞次村川 野星館江澤
 (大進友稲野荒 関 小中大入菅)

G K F P [審・小山]

得000033241000
 馬)葉島川上田津池田谷田野野
 (群千川肥井永神小坂大寺岡神)

石 川 20 10-4 8 宮 崎
 (10-4)

〔戦評〕宮崎は広瀬のロングで先行したが、出だしは両チームとも動きが固くミスが目立った。7分過ぎ石川・宮崎のPTを契機にゲームは動き出した。石川は左腕・田中のロング、宮本の速攻などで

20

音のない体育館、誰もいないグラウンド。そこにハンドボールという魔法がかかると、興奮のつぼと化してしまう。

一瞬のきらめきと 積極果敢な チャレンジャー

セノーも誇り高きチャレンジャー。より良質の素材を求め、より精巧な製品を生み出す努力と情熱は、世界中のプレイヤーの額に光る一粒の汗と同じです。

日本ハンドボール協会検定工場



●本 社 東京都千代田区神田司町2丁目7番地 郵便番号 101 電話 (03) 3292-5411

得点を重ねた。一方、宮崎はシュートミスが目立ち、10-4と石川のリードで前半を終えた。後半は10分過ぎまで一進一退の攻防が続いたが、石川・宮崎のロングを契機に石川が得点を重ねた。宮崎は10分過ぎからは石川の堅いディフェンスに追加点が取れなかった。

福 島 10 8-4 9 千葉

〔戦評〕福島は相手のミスを速攻につなげ、相手の反則によりPTで先取点。その後も福島はポスト、機田のロング、今野の高い打点からのシュートなどで得点する。一方、千葉は福島のディフェンス・ラインを意識し、ポスト、サイドと攻めを展開。島本のセンターからのカットインなどで前半を8-4で折り返した。

後半、千葉がベースをつかみ、後半18分、福島・斉藤の退場後すかさず同点に追いついた。ラスト5分、苦しい中で福島・横田のストップが決まり、最後までそのリードを保ち、福島が勝利した。

〔福島〕田藤 藤野 田葉 田東 賀本 木谷
〔安安〕齊今 横千 高伊 志山 鈴木
004100000004000
00124200100000

10

愛 知 16 6-6 12 兵庫

〔戦評〕前半、両チームともミスが多く波に乗り切れずどちらも抜け出せないまま6-6のタイスコアで折り返しに入った。

後半に入り、愛知は梶田、川口のミドルなどで3点連取し主導権を握ったかに見えたが、兵庫も市岡のミドルで12分には再び同点。その後、愛知は安田のポストシュート、山川のロングが冴え始め、一気に抜け出した。兵庫はずらし手渡しと見事なプレーも見せたが追いつけなかった。

得0005032100010
庫吹井原井山田 尾本木岡杉
〔伊中〕藤大 小財 中松 柏市 小

GK FP 審・小笠原

〔愛知〕奥下口 地藤 原野 藤川 田川 田
〔山庵〕川新 加前 水加 岩 梶 山 安
001000000005664

16

準決勝

大 阪 20 13-3 9 石 川

〔戦評〕大阪は立ち上がり関のロングで先制したのを皮切りに大館の速攻、野村のポストなどで得点を重ね、大阪ベースで進んだ。一方、石川は宮崎、田中のロングを中心に反撃を試みるが、七畝の出足

の速いディフェンス陣につかまりまたシュートミスが目立ち、点差は開く一方であった。

後半は両チームとも出足が固く10分まで1-1の状態であったが、その後はよく動き、大阪のカットイン、ロングに対して石川は宮崎の速攻などで反撃した。

得00110002002003
川森出藤本崎崎野崎野田中
〔石鏡〕宮上 後宮山 宮東 北大 小田

GK FP 審・小笠原

〔阪〕藤貞次 村川 関 野里 館江 藤澤
〔大進〕友稲 野荒 小中大 入加 菅
00444200330000

愛 知 19 10-9 18 福 島

〔戦評〕序盤、愛知フロッター陣が福島ディフェンス陣をゆさぶり山川のミドルや安田の切れ味鋭いポストプレーで得点を重ねていった。中盤以降は福島が愛知攻撃陣のミスにつけこみ、高田の速攻やフォーメーションプレーで追い上げ、10-9と愛知リードで前半を折り返した。後半、福島は確実なパス回しから得点を重ねやや優位に試合を進めたが、中盤以降は1点をめぐり愛知が逃げ福島が追いつくという緊迫した展開であった。結局22分、愛知は梶田のカットインでリードし、その時、福島のエース今野が退場となり万事休す。

得0017252100000
島田藤藤野田葉田東賀本木谷
〔安安〕齊今 横千 高伊 志山 鈴木

GK FP 審・中野

〔愛知〕奥下口 地藤 原野 藤川 田川 田
〔山庵〕川新 加前 水加 岩 梶 山 安
00200000000755

19

3位決定戦

石 川 16 9-8 15 福 島

〔戦評〕石川は大野のサイド、速攻で連取し、その後も堅さの見える福島のミスを得点に結びつけ、8分過ぎまでに5-1としたが、中盤以降、福島ディフェンスを攻めめぐねて得点は伸びなかった。福島は中盤以降エース今野のフリースローやロングを中心に盛り返し1点差に詰め寄った。

後半に入り、両チームとも1点を取られれば取り返す好ゲームと

得0017302200000
島田藤藤野田葉田東賀本木谷
〔福安〕齊今 横千 高伊 志山 鈴木

GK FP 審・北原

〔石川〕森本 出藤 本崎 崎野 崎野 田中
〔鏡宮〕上 後宮山 宮東 北大 小田
001210071004000

16

なった。福島はポストへの手渡しパスを多用し、それに両フロッターがからむ展開から追いついたが、石川GK鏡森の好キープに合い最後まで追いつけなかった。

福島はポストへの手渡しパスを多用し、それに両フロッターがからむ展開から追いついたが、石川GK鏡森の好キープに合い最後まで追いつけなかった。

決勝

愛 知 21 12-6 15 大 阪

〔戦評〕開始5分までは両チームとも固さが目立ち、簡単なミスが目立った。しかしここから10分間、大阪は両フロッターのシュートがなかなか決まらず2得点をあげたのに対し、愛知は梶田、山川のロングに安田のポストをからませ7点を奪取して5点差とする。

後半に入っても愛知は川口、梶田、山川のフロッター陣に安田、加藤の速攻などで着実に加点し、残り10分には20-8と点差が開いた。ようやく大阪もロング、速攻が出て反撃をしたが時すでに遅かった。

得00534410200000
〔阪〕藤貞次 村川 関 野里 館江 藤澤
〔大進〕友稲 野荒 小中大 入加 菅

GK FP 審・浜野

〔愛知〕奥下口 地藤 原野 藤川 田川 田
〔山庵〕川新 加前 水加 岩 梶 山 安
003302000005655

21

もっと大きな声で 夢を語りあいたいな

夢を語るときの瞳は、
いつもキラキラ輝いています。
夢を、未来を、カタチに変える、
そんな新時代への冒険心を
大同特殊鋼は大切にしたいと思います。
夢を語りあいたい……あなたと。

“With You”



本社 〒460 名古屋市中区錦1-11-18 (興銀ビル)
TEL (052) 201-5111
支社 東京 / 支店 大阪

ス

ーパーシュートを見せてほしい。

踏み付け部エッジの傾斜が、スパイラルソールが、そしてαゲルが、果敢な攻撃を可能にする。



品名 スカイハンド® ジャパンα-S 品番 THH711
メーカー希望小売価格 ¥15,500 (消費税抜き)
カラー/ ●ホワイト×◎レッド・マリンブルー ●ホワイト×◎マリンブルー・レッド
サイズ/22.5~29.0cm α GEL



ASICS 1005
アシックスは
オリンピックスポンサーの
オフィシャルスポンサーです。

asics
ATHLETIC SHOES

株式会社 アシックス

●商品についてのお問い合わせは株式会社アシックス消費者相談室までどうぞ。〒650 神戸市中央区港島中町7丁目1番1 TEL (078) 303-2233(専用)・(078) 303-3333(大代表)
〒130 東京都墨田区錦糸4丁目10番11号 TEL (03) 3624-1814(専用)・(03) 3624-2221(大代表) ■◎は商標アシックスの登録商標です。

十分な成果をあげて終幕

広島県実行委員会委員長 山下 泉

男子第6回・女子第3回のアジアハンドボール選手権大会が、8月22日から9月1日まで、13の国と地域から18チーム（男子13、女子5）が参加し、広島サンプラザと東区スポーツセンターで開催された。

野球やサッカーなどとは違い、比較的地味なスポーツと見られがちだが、今回の大会は、バルセロナ・オリンピックの出場権を賭け、しかも3年後に迫った広島アジア競技大会の事実上のリハーサル競技としても関係者の関心を集めたようだ。

選手、役員および関係者合わせて500人の参加である。東京オリンピックは例外としても、これほどの参加人員と期間を要した国際競技大会の開催は我が国でも初めてのこと。しかも地方都市広島で果たしてできるのだろうか、昨年春実行委員長を仰せつかった以来、正直なところ大層心配が続いたものだ。大会開催の予算を試算してみても最低2億円は必要であり、果たし

てこれだけの資金がハンドボールで集めることができるかどうか。赤字は出せないし、責任の重大さを痛感させられることになった。

AHF（アジアハンドボール連盟）の大会開催要項によると、参加選手たちの交通費は国際空港到着までは参加国の負担とし、以後開催地広島までの交通費は主催者側の負担となっている。ちょうど広島―ソウル便が3年6月に実現したこともあり、原則として広島空港、もしくは大阪、福岡空港の使用を指定し、空港からはすべてバスで広島まで輸送することでまず予算を切り詰めることとした。

新幹線は益明けて切符の手配が難しいうえに費用がかさむ。ホテル費用は規則によると一人当たり3食付き1泊5000円まで。実際には1万5000円が必要なため、総勢5000人で毎日500万円の補てん、大会前後を合わせて15日分、合計7500万円が宿泊費で消える計算だ。〈ハウエルカム〉

へサヨナラなど、会期中五つのパーティーも催した。

資金の大部分は広告費として集めなければならぬ。会場内のボードや新聞、ポスターなどすべて電通の協力で企画した。日本ハンドボールリーグに参加している実業団の企業先にまずお願いするのがベターと判断し、会長会社である大崎電気の渡辺社長、副会長の湧永製薬の湧永社長にとりわけご尽力、ご協力をいただいたのははじめ、多くの地元企業からさまざまな形で資金支援をいただいたことに、誌面を借りて改めて厚くお礼を申し上げたい。東奔西走の毎日だったが、県や市からの資金援助も多額に頂戴し、7月末でなんとか無事目標額を達成できたときは本当にホッとした。

今回の大会ではとりわけマスコミのご協力が有り難かった。NHKには2日間の生放送を早々に決定していただき、これが広告費の価値を倍加することになったといっている。中国新聞に



は連日特大記事で取り上げてもらい、民放各社にもさまざまな特集番組を組んでいただいたが、特に私が嬉しかったのはHTVが「裏方さん頑張る」という番組で、連日早朝から深夜まで頑張る裏方さんの行動を特集していたことだ。ボランティアとして大会運営にご協力いただいた裏方さんは延べ220人にも達し、不平不満も洩らさず大会を陰で支えて下さったご苦労



に感謝したい。

参加国のホテルの割り振りには思いのほか神経を使った。政治的に問題を抱える国と国、あるいは食事の面なども配慮せねばならなかった。特にアジア諸国の食事にはホテル側も大変苦労されたようだ。

ポークはダメーは常識だが、ビーフも食べない国がある。さりとて魚料理は高くつくし……で、主にチキン中心

の料理とな……か、われわれの知っている範囲のチキン料理はカラ揚げ、蒸し焼き、天ぷら、カレー煮、フライなど。ホテル側もいろいろアレンジし対応してもらったにもかかわらず、選手たちからは「毎日同じ料理が出る」とクレームが出る始末。直接出向いてたずねてみると、彼らの国では、同じチキンでも香辛料の使い方ひとつで何十種類もの料理があるそうで、こちら風

の料理ではほとんど同じものに見えるらしく、もの足りないということだった。勝手気ままとは一口に片づけられぬ問題でもあろうが、その点東南アジアのチームは「すべてに申し分なし」との好評を頂戴する。

問題は選手、関係者の輸送力だろう。広島のホテルにはバス専用の駐車場がなく、3年後のアジア競技大会では、問題点として大きくクローズアップされることになるのではないか。各1台のバスを常時キープする必要があり、試合、練習、相手チームの試合研究などのための見学など、行動が実に激しく、今回の大会でも正直なところバスの手配の時間が若干ズレたり、会場、ホテルを間違つたりのミスも生じている。

アジア競技大会は参加38カ国、選手、役員延べ約7000人と伝えられているが、10月開催といえれば折りしも観光シーズン、どこからどれだけのバスをチャーターできるか、駐車場施設をどう確保するかは、相当ハラをくくって早くから取り組む必要があるように思う。

また、もうひとつのキーポイントはボランティア対策だ。今回動員したさまざまなボランティアは合計2200人、そのうち通訳が38人を数えたが、ち

ょうど夏休体暇中だったことも幸いして広島大、修道大、広島経済大、広島工業大の英文、国際科系の女子学生が中心となり、朝早くから夜遅くまでチームに帯同して多大の貢献をしてくれた。

アジア競技大会では、シーズンからみてこれら学生たちに大きな期待は禁物で、一般主婦や外国人家庭および一部留学生を主力対象に、多大の協力を仰がねばなるまい。

通訳だけで最低500人は必要となりそうで、英会話を中心に早くから自分の予習が必要だ。日常会話だけでなく、役員会議、審判会議など、会期中に運営上の決めごと、相談ごとが頻繁で、通訳の能力が問われる場面が多いことも痛感した。

ともあれ、大会では男女とも韓国の優勝となり、日本は男女ともに2位、オリンピック出場は成らなかったことは残念だったが、今大会での成果は十分、大成功だったとご報告できる。

大会後、会長不在だったアジア・オリンピック評議会(OCA)の新会長に、このたび来広されたクウェートのシェイク・アーセド・アッ・サバハ副会長が選出されたとのニュース。3年後のアジア大会に大きな期待を表明して報告を終わりたい。

第15回全日本教職員 ハンドボール連盟 研究発表会レポート

全日本教職員ハンドボール連盟
佐藤 靖

はじめに

毎年、全日本教職員ハンドボール選手権大会の折に開催されている研究発表会は、今年度の山形県での大会で15回目を迎えた。

今回の研究発表会は、平成3年8月8日、東根市および尾花沢市

での大会競技開始前日、東根市民体育館で開催された。ここでは研究発表会の内容をレポートする。バラエティーに満ちた発表会

研究発表会は約1時間におたり、1人当たり6分の発表時間で行われた。8件の資料に基づく口頭発表と、2件の資料配布があり、内容的に多様な発表会となった。以下、関連領域にまとめた上で、各研究および報告の概要を記す。

▼学校体育に関するもの
『学校体育におけるハンドボールの指導について』茨城・大西武三

球技の楽しさを、技能(道具)をもち、場面に応じてそれを使いこなす(判断力)ことの2点から述べ、楽しさだけに終始しない、技能の上達とゲームの発達を目指した難しさの指導法を模索した。

難しさを、判断力のとらえ方、練習のゲームへの結び付け方、技能の指導順、動作のポイントの押え方等の観点から整理した上で、ハンドボールの指導方法上の問題点や工夫等を具体的に示した。

『ハンドボールの指導方法に関する研究—Alberti, Rotherbergのゲーム系統の基本モデルに従って』山形・菅井敬子、秋田・佐藤 靖
楽しいゲームを中心とし、各年齢段階に応じて技術や戦術をも高度化させ、最終的にハンドボールゲームを習得させるための方法をドイツで代表的な方法学的ゲーム

系統の一般理論に基づきながら検討した。そしてハンドボールの具体的なゲーム系統を例示し、その有効性を示した。

『ラグビーハンドボールの授業実践』愛知・大橋光三

すべての児童を楽しく力いっぱいゲームに参加させ、しかも得点する楽しさを味わわせることを目的としたラグビーハンドボール(ボールを持つての歩数制限にこだわらないルール)の授業実践の成功例を報告した。その中でスポンジボールの使用やシュートゲームの有効性等を指摘した。

▼技術、戦術の分析に関するもの

『スウェーデンの攻撃構想—90世界選手権大会決勝より』東京・笹倉清則

変形5・1防御に対するスウェーデンの攻撃戦術を分析し、戦術的な3つの意図(前にいる防御者をフロウターから遠去ける、その防御者の後方を攻める、サイドからの移行後の共同活動によるグループ戦術)に従った解決法を幾つか示した。特に、これらが数的優位状況や最終局面等において重要な攻撃となることを指摘した。

『ハンドボールにおけるゴールキーパーのキーピングパターンについて』山形・佐藤 功

実際のゲーム場面において、GKのシュート阻止動作が、どのような型で、どのような割合で現れるかを昭和57年度のインカレ等で

調査、分析した。様々なシュートに対応するために、多様なキーピングの準備と同時に、特に能動的な対応の必要性を指摘した。

▼指導者養成に関するもの

『スポーツ指導員の養成について』福島県・遠藤 均

平成2年度福島県で開催された(財)日本体育協会C級スポーツ指導者養成講習会の内容を報告した。特にジュニア層のレベルアップをねらいとしてその指導者を主に対象としたところ、テキスト作成やそれに基づく議論等により、勉強会としての性格を持たせたことが成果をあげたと指摘した。

▼ルールに関するもの

『ルールの変遷—「古い」東京・村松 誠

昭和35年から平成元年までに発行された競技規則集におけるルール条項の表記と項目数の変遷を示した後で、昭和9年から平成元年までの各条項の内容に関する特記すべき変化を具体的に調べ、ルール変遷史として考察した。

▼スポーツ障害に関するもの

『膝痛』大阪・岡本克彦

膝に関する解剖と生理、疾病と障害、そして診断と治療に至るまでの正しい知識を図示と写真により具体的に解説した。

▼国際情勢に関するもの

『世界のコーチング状況』東京・平岡秀雄

『世界のレフエリング状況』東京

…大塚文雄

両氏所用のため、資料が配布された。それは両氏が1991年5月21日から25日まで、アテネで開催されたIHFコーチ・審判長シンポジウムに参加した際の様子を伝えている。参加者全員が長時間熱心に討議し、世界選手権の分析から、ルール改正案の説明、さらにバイオメカニクスの分析等意義あるものであったと報告している。

現場からの報告

に期待する

会の総括として、荒川清美日本協会副会長から、参加者の関心の高まりを感じるのと感想を戴いた。以上のように盛会裏に終了できたが、さらに会を充実するためにこれまでご尽力下さった山田 計旧会長の後、高橋健夫新会長を柱とした連盟は、現在、諸問題の整理に取り掛かっている。

特に、研究会についての問題は山積しているが、大西武三研究部長を中心とする新しい研究協力体制で、ますます実践に資する研究の充実の気運が高まって来た。研究という体裁にとられない、現場の指導者からの生の報告に期待したい。尚、詳細は来年度発行の連盟紀要を参照して戴きたい。また、紀要に関する問い合わせは左記にご連絡下さい。日本女子体育大学・笹倉清則(T E L 03—3300—2251)

技術にも、

体温があるんだね。

どこへ行ったら会えるという存在でもないのに

毎日、たくさんの便利や快適を送り続けていて

いないように見えて、ちゃんとそこにいる。

それが私たちの技術の正体なんです。

みんなの幸せのためにがんばっています、よろしく。

これからも、ずっとずっと人と技術の

あたたかい関係を考えていきます。日立です。

HITACHI



©TAMURA SHIGERU

人と技術の理想をめざす

Interface

株式会社 日立製作所 〒101-10 東京都千代田区神田駿河台四丁目6番地 電話/東京(03)3258-1111(大代)

(財)日本ハンドボール協会編
『ハンドボール』

第三一四号

昭和四十年六月七日 平成三年十月二十六日 印刷
第三種郵便物認可 平成三年十一月一日 発行

東京都渋谷区神
電話代表(48)二二二六
振替 東京 六一五八三四八番
編集兼
発行人

安藤純光

定価三百五拾円
(年間購読料)
(三千三百円)